



MLP (マザーハウス・ラブレター・プロジェクト) 同意書



MLPの趣旨

塙の中の受刑者と社会の文通ボランティアが、真心をこめた手紙をやり取りすることにより、受刑者の心の回復と社会復帰への準備を目指します。

※「ラブレター」とは、「真心の手紙」という意味で使用しております。「恋愛要素のある手紙」という意味では決してありません。

MLPのやり方

受刑者は、特定非営利活動法人マザーハウス（以下、「事務局」という。）に宛てて手紙を送り、事務局から文通ボランティアの住所へ転送します。文通ボランティアは、宛名に直接、受刑者の住所と名前を書いて送ります。その際、差出人欄のところには、事務局の住所とペンネーム（ペンネーム不使用の場合は本名）を書きます。※切手やレターセットは自己負担です。

※本人の手紙・絵以外のものをやり取りした場合、事務局で開封致しますのでご了承ください。

MLP参加の規則

- ① 私の年齢はボランティア規則の18歳以上です。
- ② 私はすべての文通を、事務局を介して行います。私の住所、電話番号、職場などの個人情報および連絡先は文通相手に一切教えません。
- ③ 私は文通相手の出所後、自宅や職場に招くなど、相手と会うことは決してしません。
- ④ 私は文通相手とお金・切手を含む物資のやり取りは決してしません。何か依頼されたり、トラブルが起きたりした場合は、速やかに事務局に相談します。
- ⑤ 私は文通相手との手紙の内容や、文通を通して知り得た相手のすべての情報に関して、研究・取材の対象とすることや、第三者に話すこと、マスコミへの発表、インターネット上への書き込み（ブログ・日記・掲示板等）など、外部に知らせる行為を絶対にしません。
- ⑥ 文通相手の事件、罪状、裁判などに関して、私から積極的に尋ねたり、話題にしたりしません。
- ⑦ 手紙について
 - 1) 細心の注意を払って取り扱い、自宅から持ち出しません。
 - 2) 紙もしくは電子的方法などによる複製をつくりません。
 - 3) 第三者が容易に読むことのできない場所で保管します。
 - 4) 廃棄の際には、細かく裁断するなど、読み取れない状態で廃棄します。
- ⑧ 文通を中止したい場合は、速やかに事務局に知らせます。
- ⑨ ペンネームを使用する場合は、ペンネームであることを絶対に相手に知らせません（本名として文通します）。なお、ペンネームを使用しない場合は、文通相手が出所後、SNS等で本名検索して個人を特定される可能性があることを十分承知しております。
- ⑩ 以上の規則を超えて、文通相手と直接、親密な関係を築きたい場合（面会等）は、必ず事務局に相談してから MLP を退会します。退会后、事務局は一切の責任を負わず、すべての責任は私自身に帰属します。

MLP 参加の同意

私は、以上の「MLPの趣旨」「MLPのやり方」「MLP参加の規則」①～⑨を熟読し、理解したうえで、その全てに従うことに同意します。

• 日付： _____年 _____月 _____日

• 使用可能言語（ネイティブレベルのみ）： _____

• 文通相手：計（_____）名を引き受けます。

ふりがな

• お名前： _____ 押印

• ペンネームの使用を希望しますか。（ はい ・ いいえ ）

ふりがな

→ペンネーム： ※希望する方のみ

※こちらのお名前を本名として文通します（わざわざ「本名です」と伝える必要はございません）。

※姓+名のかたちでお考えくださいませ。

ふりがな 〒

• 住所： _____

ふりがな 〒

• 転送先： ※上記住所と違う場合のみ

電話番号： _____ Eメール： _____

自由記入欄（きっかけ・ご経験など）

以上です。ご協力、誠にありがとうございました。これからどうぞよろしくお願いいたします。

〒130-0024 東京都墨田区菊川 1-16-17-102

マザーハウス事務局 MLP文通係 山岡 るり

TEL：03-6659-5260 FAX：03-6659-5270

Eメール：loveletter_project@motherhouse-jp.org

▼ホームページ



▼【メール】MLP文通

